



# 北二自治会地域みまわり隊



齋藤自治会長（後列右端）と、中野隊長（後列左端）はじめ、みまわり隊隊員のみなさん。

北品川第二アパート自治会では、高齢化が進む中で、地域住民の孤立を防ぎ、不祥事や災難を事前に回避するため、「北二自治会地域みまわり隊」を結成し、見回り活動を行っています。

この活動は、約2年の準備期間を経て今年7月から新しくスタートした、北品川第二アパート自治会独自の取り組みです。現在21名の隊員が、それぞれ担当する各階を朝・晩の一日2回、原則すべての部屋について見回りや声掛けを行っています。この時活用されるのが「ニコちゃんマーク」（本記事左上参照）です。これはアパートのすべての世帯に配布されているマグネットで、朝出かける前などに自宅のドアに貼り付け、夕方帰宅時などに取り外すことにより、「元気です」と周囲に知らせる印として利用



みまわり隊のバッジ。  
みまわりの際は、隊員の印として身につけます。

するものです。隊員は、ニコちゃんマークに注意を払いながら見回りをします。様子がおかしければみまわり隊がすぐに訪問し、緊急時には救急車や警察に連絡する体制になっています。

北品川第二アパート自治会では、そのほかにも様々な取り組みを行っています。

たとえば、敬老の日にはアパートの一室の集会所でカレーを振る舞い、住民同士が交流できるイベントを実施しました。イベントを行う時には、みまわり隊の活動の際に、引きこもりがちの方に対して参加するよう誘いかけを行います。イベントを通じて知り合いや友達を作ってもらい、孤立防止を図るのがねらいです。また、気軽に知り合い作りができるよう、集会所にカラオケなどを設置して「お茶飲み処」として開放する整備も進めています。

みまわり隊が活動を開始して約半年、代表者の方にお話を伺いました。

齋藤自治会長は、「都営住宅は、様々な人が集まって生活しています。そのような環境下で住民の孤立を防ぐのが活動の目的です。すべての住民に協力をお願いしており、皆さんとも協力的です。」と手ごたえを語りました。

実際に活動している中野隊長をはじめ隊員の方からは、「高齢者や耳が不自由な方には、丁寧に声をかけています。特に一人暮らしの方については、普段と様子が違うところが無いか、注意して見回ります。悩み事などの相談に乗り、一緒に解決したこともありえます。」と工夫や成果を伺いました。



## 地域見守り活動助成事業

品川区では、地域社会から孤立しがちな高齢者の方の生活不安を、住民同士が支えあう「共助」の充実ににより解消することを目指し「地域見守り活動助成事業」として支援を行っています。今回紹介した「北二自治会地域みまわり隊」は、今年度助成を受けることが決定しました。

## 地区委員会 事業報告



## 親子ハイキング みかん狩り & バーベキュー

11月13日（日）、神奈川県横須賀市にある津久井浜観光農園にて、「親子ハイキング みかん狩り&バーベキュー」を実施しました。総勢70名の方にご参加いただきました。

新馬場駅から電車で津久井浜駅まで向かい、観光農園まで約1時間のハイキングをしました。農園までの道は、見渡す限りキャベツ畑の農道で、緑の畑と青い空が広がるすばらしい眺めでした。

観光農園のみかん園では、食べ放題のみかん狩りをしました。甘くて味が濃い最盛期の津久井浜のみかんを、思う存分食べました。木によって味が違うので、食べ比べをする参加者の姿も見られました。中学生以下の子どもたち



みかん狩りのあとは、近くのバーベキュー場へ移動しました。グループごとに炉を囲み、牛肉、えび、ほたて、野菜、焼きそばなどの食材を炭火で焼いて、お腹いっぱい食べました。

当日はお天気にも恵まれ、とても気持ちのいい一日となりました。みなさん大満足の様子でした。参加者からは、「みかん狩りもバーベキューも楽しく、おいしかったです。」「家族で参加して、良いコミュニケーションがとれました。」といった感想をいただきました。

今後とも地区委員会の事業に、どうぞご参加ください。

